



2023年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年5月10日

上場会社名 株式会社太陽工機

上場取引所 東

コード番号 6164 URL <https://www.taiyokoki.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 剛

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 高津 敦

TEL 0258-42-8808

四半期報告書提出予定日 2023年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	2,151	1.1	121	50.9	132	47.2	91	46.0
2022年12月期第1四半期	2,176	73.3	248	800.3	250	225.6	169	229.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	15.63	
2022年12月期第1四半期	29.03	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	8,333	6,800	81.6
2022年12月期	8,258	6,826	82.7

(参考)自己資本 2023年12月期第1四半期 6,800百万円 2022年12月期 6,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		20.00		20.00	40.00
2023年12月期					
2023年12月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	10.6	1,000	60.8	1,000	60.1	700	59.0	119.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期1Q	5,956,400 株	2022年12月期	5,956,400 株
期末自己株式数	2023年12月期1Q	84,505 株	2022年12月期	84,505 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期1Q	5,871,895 株	2022年12月期1Q	5,851,311 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年5月10日に決算補足説明資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(会計方針の変更)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間の工作機械業界は、日本工作機械工業会が発表した工作機械受注実績(2023年1月1日から2023年3月31日まで)が前年同期比で12.0%減少しました。

ロシア・ウクライナ情勢の長期化や、世界的な金融引き締めが続く中で、原材料費の高騰や部品供給面での制約等の下振れリスクが存在し、依然として先行き不透明な状況が継続しております。一方で、内外需とも設備投資需要はウィズコロナによる経済活動の両立化が進み、工場の省人化・自動化需要が拡大する中で、概ね高めの水準で推移しているものの、やや落ち着いた動きとなりました。

こうした状況の中、当社の受注状況も緩やかに推移しており、受注高は前年同期に対して7.9%の減少となりました。地域別では、欧州においては積極的な拡販活動により前年同期比で7.6倍と大幅な増加、中国では設備投資需要の伸長が牽引し前年同期比2.2倍と好調であった一方、日本では29.0%の減少、米州においては56.9%の減少となり、受注残高の増加によるリードタイムの長期化の影響もあり、様子見姿勢が強まりました。

当期においては、引続きリアルでの海外営業活動を活発化し、日本で開催されたGrinding Technology Japanと中国で開催された「世界四大」工作機械見本市のひとつ中国最大の工作機械展CIMT、USAのシカゴで開催されたDMG MORIオープンハウス等の展示会に積極的に出展し、当社製品の技術力をアピールし販路拡大を図りました。今後も展示会に出展し新規引合い及び受注獲得につなげてまいります。

当第1四半期累計期間の受注高は2,753,394千円(前年同期比7.9%減)となりました。うち当社主力機種である立形研削盤は2,520,516千円(前年同期比25.3%増)、横形研削盤は170,429千円(前年同期比78.7%減)、その他専用研削盤は62,447千円(前年同期比65.1%減)となりました。

生産高は1,687,201千円(前年同期比5.3%減)となりました。うち立形研削盤は1,299,162千円(前年同期比9.4%減)、横形研削盤は387,106千円(前年同期比11.4%増)、その他専用研削盤は933千円(前年同期比-)となりました。

売上高につきましては、2,151,218千円(前年同期比1.1%減)となりました。うち立形研削盤は1,597,248千円(前年同期比3.6%減)、横形研削盤は491,522千円(前年同期比3.4%増)、その他専用研削盤は62,447千円(前年同期比42.7%増)となりました。

損益につきましては、営業利益121,964千円(前年同期比50.9%減)、経常利益132,460千円(前年同期比47.2%減)、四半期純利益91,770千円(前年同期比46.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は前事業年度末に比べて108,359千円増加し、6,015,116千円となりました。これは主に現金及び預金が224,010千円、仕掛品が668,297千円、流動資産(その他)に含まれる前払費用が63,007千円増加したこと、売掛金が650,354千円、製品が155,533千円、原材料及び貯蔵品が31,507千円減少したことによるものです。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は前事業年度末に比べて32,740千円減少し、2,318,572千円となりました。これは主に有形固定資産が4,689千円、無形固定資産が6,962千円、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産が19,247千円減少したことによるものです。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は前事業年度末に比べて101,285千円増加し、1,533,235千円となりました。これは主に買掛金が188,741千円、製品保証引当金が18,685千円、役員賞与引当金が1,790千円増加したこと、未払法人税等が108,284千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて25,666千円減少し、6,800,453千円となりました。これは主に利益剰余金が25,666千円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期通期の業績予想につきましては、2023年2月8日発表の「2022年12月期決算短信(非連結)」における開示内容から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	247,825	471,836
売掛金	2,600,578	1,950,223
製品	155,533	-
仕掛品	2,253,706	2,922,004
原材料及び貯蔵品	597,073	565,566
その他	53,039	106,485
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	5,906,757	6,015,116
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	737,057	721,110
土地	1,177,345	1,177,345
その他(純額)	172,170	183,427
有形固定資産合計	2,086,573	2,081,883
無形固定資産	87,018	80,055
投資その他の資産		
繰延税金資産	145,437	126,190
その他	32,284	30,442
投資その他の資産合計	177,721	156,633
固定資産合計	2,351,312	2,318,572
資産合計	8,258,070	8,333,689
負債の部		
流動負債		
買掛金	486,607	675,349
未払法人税等	136,399	28,115
製品保証引当金	163,354	182,039
役員賞与引当金	-	1,790
その他	645,589	645,941
流動負債合計	1,431,950	1,533,235
負債合計	1,431,950	1,533,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,328	700,328
資本剰余金	533,907	533,907
利益剰余金	5,688,017	5,662,350
自己株式	△96,133	△96,133
株主資本合計	6,826,120	6,800,453
純資産合計	6,826,120	6,800,453
負債純資産合計	8,258,070	8,333,689

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高	2,176,007	2,151,218
売上原価	1,589,603	1,683,825
売上総利益	586,403	467,392
販売費及び一般管理費	337,891	345,428
営業利益	248,512	121,964
営業外収益		
受取利息	14	4
助成金収入	4,690	7,674
受取手数料	186	184
保険配当金	1,585	2,175
その他	1,292	936
営業外収益合計	7,769	10,975
営業外費用		
支払利息	1,510	-
割増退職金	3,529	-
支払手数料	199	479
その他	377	0
営業外費用合計	5,616	479
経常利益	250,665	132,460
税引前四半期純利益	250,665	132,460
法人税、住民税及び事業税	91,932	21,442
法人税等調整額	△11,124	19,247
法人税等合計	80,808	40,689
四半期純利益	169,857	91,770

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる、四半期財務諸表への影響はありません。